

令和 4 年度 茨城県介護支援専門員協会笠間地区会事業計画(案)

1 茨城県介護支援専門員協会笠間地区会の構成

① 会員 82 名 (R4.3.31 現在 市内 81 名、市外 1 名)

② 茨城県介護支援専門員協会笠間地区会運営委員 16 名

会 長	田所 麻美
副会長	海方 裕幸、田口 悦子
委 員	坂野 次郎、藤田 佳美、斉藤 敦子、塚本 千帆 吹野 恵美子、須田 純子、小田部 雄芳、郡司 知保 室井 英雄、阿久津 貴子、柿長 真一、宮原 真由美 益子 朋子

③ 事務局 指定居宅介護支援センターかさまグリーンハウス

2 運営資金 (笠間市と連携し実施する事業)

	金額	費目	積算内訳
事業費	会員 82 名×1,000 円(年会費)	研修費、 事務・ 運営費	研修会講師費用 @30,000 円×2 回=60,000 円
	正会員 43 名×300 円(県協会より)		事務局運営費 30,000 円
	+		雑費 20,000 円
	前年度繰越金 122,109 円		Zoom 年間使用料 22,110 円

3 令和 4 年度の重点目標

⑩ 多職種連携強化、介護支援専門員同士の情報交換、交流

⑪ ケアプラン点検

⑫ スキルアップ研修の実施(年 3 回程度)

⑬ 地域包括支援センターとの連携

地域包括ケア会議へ事例提供

→ 困難事例や市を含めた多機関が関わる必要性が高い事例の検討を多職種で連携することにより問題解決を図る。多職種で協力することで連携を強める。

地域包括支援センターや行政が地域の課題を抽出し、政策に反映し

てもらえるような契機をつくり、提言する力をもつ

- ⑭ 地域貢献活動を通し、介護支援専門員の社会的地位の向上・社会的信頼を獲得する。
- ⑮ 介護保険制度の要として介護支援サービスの質を高めるための推進に尽力し、介護支援専門員のみならずサービス事業所と連携し介護サービスに携わる人の育成、笠間市全体の介護の資質向上に貢献する。
- ⑯ 茨城県介護支援専門員協会の地区会として体制作りを強化する。
- ⑰ 主任介護支援専門員が中心となり、市内のケアマネジメントの質の向上に努める。
- ⑱ ICT 技術の推進、感染症・災害時、BCP(事業継続計画)の対策の強化。

4 令和 4 年度 活動計画

- ① 研修会 年 3 回
- ② 広報誌 年 1 回発行
- ③ 地域包括ケア会議での事例提供等
- ④ 笠間市地域包括ケアシステムネットワーク代表委員
- ⑤ 笠間市ケアプラン点検委員(和田委員、宇津野委員、田口委員)
- ⑥ ケアカフェ・ケアバー(リモート)

	内 容		内 容
4 月	運営委員会 地域包括ケア会議	10 月	運営委員会 地域包括ケア会議
5 月	運営委員会 地域包括ケア会議	11 月	運営委員会 研修会②「内容未定」 地域包括ケア会議
6 月	6/17 総会・研修会① 「ケアマネだからこそ作れる チーム〇〇」講師 松川 竜也 様 地域包括ケア会議	12 月	運営委員会 地域包括ケア会議
7 月	運営委員会 地域包括ケア会議	1 月	運営委員会 地域包括ケア会議

8月	運営委員会 地域包括ケア会議	2月	研修会③「主任更新要件・法定 外研修、内容未定」 運営委員会 地域包括ケア会議
9月	運営委員会 地域包括ケア会議 他法人合同事例検討会	3月	運営委員会 地域包括ケア会議 広報誌発行